

「道・絆プロジェクト」 ～ 復興道路等を活用した交流連携を支援します ～

東北地方整備局が整備を進めている復興道路・復興支援道路は平成30年度に仙台～釜石間の約9割が開通するなど、被災地における基幹インフラは着実に進展しています。

一方、整備されたインフラを活かした産業の復興や生業の復活は、未だ十分とは言えない状況にあります。

本プロジェクトは、復興道路及び復興支援道路を活用した新たな交流・連携を目的とする事業を支援するものであり、下記のとおり公募を開始することとしましたのでお知らせします。

○応募要件

- ・事業エリア 三陸沿岸道路、宮古盛岡横断道路及び東北横断自動車道釜石秋田線（釜石～花巻）の沿線地域
- ・実施主体 事業エリアに所在する地方公共団体及び民間団体、実行委員会等

○提出先

東北地方整備局道路部道路計画第二課において受け付けます。

なお、申請等に関する事前相談、問い合わせを随時受け付けています。（別紙－1）

○受付期間

平成30年5月18日（金）～平成30年6月29日（金）

○その他

詳細は、公募要項を参照してください。

公募要項、公募申請書（様式）は別紙－1に問い合わせの上、入手をお願いします。

<発表記者會：岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者クラブ、東北専門記者会>

<問い合わせ先>

道・絆プロジェクト実行委員会事務局（国土交通省東北地方整備局道路部内）

TEL 022-225-2171（代表）

道路部 道路計画第二課 課長

ひらおか ひろし
平岡 弘志（内線4251）

別紙－ 1

○申請内容等に関する事前相談や問い合わせは、実施地域を所管する事務所において、随時受け付けています。

事務所名	住 所	電話／担当
岩手河川国道事務所	〒020-0066 盛岡市上田4丁目2-2	019-624-3196 調査第二課
三陸国道事務所	〒027-0029 宮古市藤の川4-1	0193-62-1711 調査第一課
南三陸国道事務所	〒026-0301 釜石市鶴住居町第13地割1-4	0193-28-4731 調査・品質確保課
仙台河川国道事務所	〒982-8566 仙台市太白区あすと長町4丁目1-60	022-248-0048 調査第二課

平成30年度「道・絆プロジェクト」 ～ 復興道路等を活用した交流連携支援 ～

公募要項

1. 本プロジェクトの目的

東日本大震災で被災した東北地方の太平洋沿岸部においては、復興道路である三陸沿岸道路のほか、宮古盛岡横断道路及び東北横断自動車道釜石秋田線などの復興支援道路、港湾施設等の社会資本整備が着々と進展し、本格的な復興に向けての社会インフラが整いつつあります。しかし、一方で人口流出や高齢化が進み、整備された社会インフラを活かした産業の復興や人々の生業の復活は、未だ十分とは言えない状況にあります。

被災地の復興のためには、「交流連携」が重要であり、整備された復興道路等を活用し、他地域との交流・連携や三陸沿岸地域内の絆をいかに強固なものにするかが重要です。そのため、本プロジェクトは、復興道路及び復興支援道路を活用した新たな交流・連携を目的とする事業の取り組みを支援するものです。

なお、予算は、一般社団法人東北地域づくり協会の公益事業費を活用して実施するものです。

2. 応募対象の要件

- | | |
|-----------|---|
| (1) 事業エリア | 三陸沿岸道路（八戸久慈自動車道・三陸北縦貫道路・三陸縦貫自動車道）、宮古盛岡横断道路及び東北横断自動車道釜石秋田線の沿線地域（岩手県及び宮城県内） |
| (2) 実施主体 | 事業エリアに所在する地方公共団体及び民間団体、実行委員会 等 |
| (3) 対象事業 | 3. 対象テーマに合致する事業 |
| (4) 事業期間 | 平成30年度を含む期間で実施する事業（複数年度実施も可能） |
| (5) その他 | 申請事業がすでに他機関からの支援を受けている場合でも応募可能 |

3. 対象テーマ

(I) 広域観光の促進と地域性を活かした観光戦略

- 例) 観光資源マップの公表・PR、周遊モデルコースのPR
- 例) インバウンド観光に対する取組

(II) 広域連携による新たな産業の振興

- 例) 沿線自治体の連携による広域的なストック効果の発信
- 例)

(III) まちづくり、しなやかな防災・減災

- 例) 復興まちづくり変遷PR
- 例) 防災教育、震災教訓伝承の取組

4. 支援内容

- (1) 支援金額 平成30年度は、予算総額を300万円とし、3～5件程度への支援を予定しています。
- ※ ただし、支援金額は必ずしも申請時の要望金額となるものではなく、実行委員会の審査により決定されます。
- ※ また、本プロジェクトは、事業実施に係る費用の一部を支援するものであり、当該支援金のみで実施する事業は対象となりません。
- (2) 支援方法 事業実施後、実施報告を確認したうえで申請者の指定する口座へ振り込みます。
- (3) その他 支援金以外で特に協力を要望する事項

5. 選定方法

道・絆プロジェクト実行委員会において、厳正な審査を行い、支援対象事業及び支援額を決定します。(事業規模に応じた件数)

「道・絆プロジェクト実行委員会」

＜構成＞ ○学識経験者

- 国土交通省東北地方整備局 道路部
- 国土交通省東北地方整備局 岩手河川国道事務所
- 国土交通省東北地方整備局 三陸国道事務所
- 国土交通省東北地方整備局 南三陸国道事務所
- 国土交通省東北地方整備局 仙台河川国道事務所
- 一般社団法人東北地域づくり協会

6. 応募方法

所定の応募様式に必要事項を入力の上、以下の資料を事務局へ提出してください。

- (1) 提出書類
- ① 申請書【様式-1】
 - ② 事業計画書【様式-2】
 - ③ 暴力団*又はそれらの利益となる活動を行う者でないことを誓約できる書類【様式-3】
 - ④ 日本国の法令を遵守し、業務等を履行していること。また、公序良俗に反するなど著しく不誠実な行為を行っていることを認められないことを誓約できる書類【様式-3】
 - ⑤ 収支予算書【任意様式】
 - ⑥ 申請者の所在を明らかにできる資料等（パンフレット等活動を証明できる資料）
 - ⑦ その他、申請者及び申請事業に係る関連資料
- (2) 募集期間 平成30年5月18日(金)～平成30年6月29日(金) ※必着
- (3) 提出先 事務局への郵送またはメールにより提出

7. 応募後の流れ

- ① 申請書に基づき、実行委員会において事業を選定
- ② 申請者へ結果を通知
- ③ 事業実施の結果を報告（結果報告、効果、決算等）
- ④ 支援金振り込み
- ⑤ 当プロジェクト活用事業として結果を公表

8. その他留意事項

- ① 支援金の振り込みは、原則、事業実施後となります。ただし、止むを得ない事情により事前の支払いを要する場合は事務局と協議のうえ進めるものとする。
- ② 選定された後、手続き等に係る詳細を連絡します。
- ③ 事業内容の変更もしくは中止の場合は、速やかに事務局へ連絡するものとする。
- ④ 実施事業の広報にあたっては、本プロジェクトの支援を受けている旨を必ず記載するものとする。

9. 個人情報の取り扱い

申請書等提出書類に記載された個人情報については、本プロジェクトの事務手続き以外の目的に使用することはありません。

10. 事務局（問い合わせ及び提出先）

<道・絆プロジェクトに関すること及び申請書等の提出先>

担 当：国土交通省東北地方整備局 道路部 道路計画第二課

電 話： 022-225-2171 / FAX： 022-261-3170

E-mail： thr-82doukei2@mlit.go.jp

<支援金に関すること>

担 当：一般社団法人東北地域づくり協会 地域事業部

電 話： 022-268-4711 / FAX： 022-227-5244

E-mail： michinoku@kyokai.or.jp